



めばえ

あけぼの保育園
令和5年2月1日
発行 第11号

園長先生からのメッセージ

例年、この時期、インフルエンザや嘔吐・下痢が流行しテレビなどで放送されていますが、今年は新型コロナウイルスの感染者数が毎日流れています。それと同時に、1月末から寒気が押し寄せ、園でも水道管対策はしていたものの破裂し工事を急遽していただきました。ご家庭では大丈夫でしたか？

子ども達に楽しい経験として、雪降る景色を見せてあげたいとか、雪をじかに触らせてあげたいとか、いろいろと思いを馳せますが、元気に飛び回る子ども達の姿のように自然の訪れと一緒に楽しみたい気持ちでしたが複雑です。

さて、寒さ対策としては、子ども達の手洗いやうがいを行行し、共通で使用する扉の取手などの消毒は職員も注意して行っていますが、ようやく国の方針もコロナに対して、緩和される方向性が示されました。早く「マスクよ、さようなら」をしたいものです。

2月といえば、毎年恒例の「節分の日」がやってきます。「ぶんた君とごん子ちゃん」のお手紙が来たので、節分には遊びにやってきます。今年は、ぶんた君だけで、ごん子ちゃんはお留守番のようです。いつも子ども達の反応は様々ですが、泣き虫鬼や怒り鬼を追い出し、丈夫な心と身体を育てていきたいと今年も遊びにやって来ます。生活や遊びの中でチャレンジする姿を認め、励まされていることをしっかりと味わえるように、子ども達一人一人の行動や態度に注目し応援していきたいと思います。

今月は、まとめの月として、作品展を実施します。子ども達一人一人の心の育ちと身体の育ちがお伝えできるように、まだコロナ感染を配慮した形ですが、楽しんでいただければと準備を進めています。子ども達の成長が保障できるように、また日々の保育を大切に展開できるように頑張りますので、ご協力・ご理解をお願いいたします。

2月 の行事予定

- 3日 豆まき
- 7日 英語あそび（きりん組）
- 8日 修了写真
- 20～22日 作品展
- 27日 誕生会



<職員の知識向上のため研修に参加しています>

- 1日 子どもの言葉を豊かにする研究研修会
- 2日 保育所（園）職員総合研修
- 16日 広報紙・誌研修
- 22日 第40回北九州市保育士研究研修会

☆ 修了写真について

2/8（水）にクラス写真を撮りますので、できるだけお休みのないようお願いします。

3歳以上児は制服、靴下は黒か紺です。

☆ 作品展について

2/20（月）～22日（水）は作品展です。

15:00～18:00の時間の中で見に来て下さい。

詳細は後日プリントをお配りします。

☆クラスだより☆

☆教育
★養護



きりん組
(5歳児)

- ☆保育者や友だちとの対話を通して
気持ちの変化を認め合い期待感を
持って過ごす
- ★生活の見通しを持ちながら過ごす

対話や活動を通して「自分の
気持ち」「相手の気持ち」の
変化に気づき認め合えるように
見守っていきます。



ばんび組
(2歳児)

- ☆思ったことや興味をもったことを
言葉であらわし、やり取りを楽しむ
- ★咳をするときのマナーや鼻水の
拭き方など仕方を知らせる

「いっしょにあそぼう」「いいよ」
などと友だち同士の関わりがよく
見られます。言葉よりも先に泣いて
しまったりトラブルになったり
することもあるので仲立ちする中で
自分なりの言葉であらわせるように
します。



うさぎ組
(4歳児)

- ☆寒さに負けず身体を動かして遊ぶ
- ★室内外の温度差や換気に気をつけ
健康に過ごす

今月も室内外で身体を動かして
楽しめます。また、玩具づくりや
折り紙制作なども楽しめます。



こあら組
(1歳児)

- ☆冬の自然事象に触れ、身体を
十分動かして遊ぶことを楽しむ
- ★スプーンやフォークの持ち方を
知り食事をする

自我が芽生えはじめている
子ども達です。友だちへの興味も
高まり関わりを楽しんでいます。
今月は、戸外・室内共に沢山
身体を動かすことを楽しめます。



りす組
(3歳児)

- ☆雪や氷の冷たさや溶ける様子に
関心を持ち、冬ならではの
遊びを楽しむ
- ★保育者の手伝いを通して満足感や
達成感を感じる

「先生お手伝いしない？」
「お当番は誰？」と、役に立つ
ことをして認められたいという
気持ちが高まっています。
その気持ちが十分満たされる
ようにしていきます。



ひよこ組
(0歳児)

- ☆保育者に仲立ちしてもらいながら
他児との関わりを楽しむ
- ★食事や衣服の着脱など保育者を行う
ことで、できる喜びを知る

喃語が増えたり友だちと
関わり遊ぼうとする姿がとっても
可愛いひよこ組さん。その姿を
見守り自分でしたいを援助して
いきます。